

● 各会場での主な意見・要望等(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

4 早修・中島・佐八地区

《早修小学校》(9/3)

- ・統合校の場所は、現在の中島小学校なのか。
- ・基本計画(案)にも沿岸部の学校は、高台への設置等が記載されている。宮川に近い中島小学校を改修して、子どもたちが学校生活をした時、災害が発生しても大丈夫なのか。
- ・緊急時の迎え等、早修小はスムーズに行えるようになっている。中島小は、住宅内にあり緊急時の迎え等が早修小のようにできていないのでは。統合後は児童数も増え、さらに難しいのではないか。
- ・早修小を建て替える時に、もっと大きくつくっておけば良かったのではないか。
- ・概要版のH42の児童推計では、早修小は増加傾向がみられるが、宮山小は団地ができたことにより児童の増加が見込まれ、統合の話が凍結状態になっていると聞いたが、早修小もそのようにならないのか。
- ・現在の早修小の校舎は、廊下等余裕のあるつくりになっている。それをリフォームするような考えはないのか。
- ・スポ少で中島小を利用するが、ボールを蹴る音や、車の部品を交換するのに停車しているだけで周辺住民からのクレームがある。運動会の音量も下げていると聞いたこともある。統合校を設置し子どもたちが増えれば以前に増して音の問題等のクレームがでてくると思うが、教育委員会側が対応していただけるのか。校舎を建てるのはすぐできるが、実際に利用する子どもたちや保護者が損をしたり、問題が生じたりすることが分かっているのに、中島小に統合校を設置することはいかななものか。地域住民の理解を得ているのか。
- ・以前に早修小のPTA役員へ説明をしてもらった時の会議録をみたが、「早修小・中島小・佐八小の保護者、地域の同意が得られないかぎり行わない。強引に統合を押し進めるつもりはない。」と教育委員会の方の説明があったようだ。この同意とは、どのような範囲の同意なのか。学校、保護者、地域のどこが決めるのか。
- ・現在の早修小の校舎をリフォームしたり、増築したりするのが良いと思う。津波については心配がないが、大雨などで宮川が増水してきた時のことを考えると中島小は不安である。早修小のほうが安心のように思う。
- ・阪神淡路大震災後に建てられた早修小の方が素人からみても信頼できるのでは。震災前に建てられた中島小をリフォームするより良いと思う。
- ・統合に関する説明会等をもっと開催して、理解を深めていきたい。解らないまま進んでいくのは納得できない。

《中島小学校》(9/9)

- ・早修小・中島小・佐八小の統合が、なぜ第1期なのか。中学校も含めてこの地区が一番早いのはなぜか。
- ・早修小に説明に行ったときに、どういう質問が出たのか。
- ・仮設校舎は、どこに建てるのか。安全面は大丈夫なのか。体育や運動会はどうするのか。
- ・中島小と早修小の校舎の規模は、どれぐらいか。また、中島小より早修小の方が安全ではないかという声もよく耳にするが、どうか。
- ・統合しても、今の中島小の校舎に児童全員が入れるなら、改修しなくても良いのではないか。
- ・予算は、どれぐらいなのか。
- ・第2期・第3期の頃には、児童数も減ってくる予想になっているが、計画通りいくのか。3校統合後、また児童数が減ってきたから、統合ということにならないのか。
- ・放課後児童クラブはどうなるのか。子どもたちが不自由することのないようにしてほしい。
- ・統合がなかなか進まない理由は何か。
- ・おそらく統合に直接かかわってくるのは、低学年の保護者や幼稚園の保護者だと思う。そういう方々への説明はどうするのか。

《佐八小学校》(9/12)

- ・統合時するとどれぐらいの規模になるのか。
- ・現在、中島小は、1クラス何人なのか。
- ・新しい堤防で津波は防ぐことはできるのか。
- ・中島小の通学のバスは学校の横までいっているのか。
- ・統合場所は、中島小で決定なのか。
- ・見た目よりも耐震が心配である。
- ・中島小は築何年なのか。
- ・上野小学校の統合はいつごろになるのか。
- ・複式学級はどのように授業をするのか。
- ・佐八小と上野小の統合はないのか。

《佐八学区まちづくりの会》(9/19)

- ・数字を見ると理解は出来るが、統合は大人が勝手に決めたこと。実際生活するのは子どもたちだから、少人数でも子どもたちが楽しめたら良い。
- ・統合校の場所に比べ佐八小は環境が良い。津波・宮川の決壊も心配しなくても良い。空気もきれいである。
- ・僻地は負担が増える。田舎を行政は何かにつけて置き去りにする。子どもまで負担をかけることはいけない。
- ・早修小、中島小、佐八小を売ってその金でどこかに土地を買えば良い。真ん中の歩み寄れるところに校舎を建て、みんながスクールバスで通えばよい。それが、本当の統合である。
- ・佐八地区は遠いので体調が悪くなったら学校は送り迎えするのか。
- ・こういった場合はこうするという具体的ではっきりとした説明をしてほしい。
- ・現在の小学校の親より未就学児の親がどう考えているのかが問題である。対象となる学年の保護者への説明が必要である。
- ・跡地は無理やりでも利用するのでなく、売却すれば良いのでは。
- ・教育論ばかりで、統合していけばどうなるのかお金の事ももっと説明していくべき。税金を払っている立場からもう少し説明してほしい。お金の事はほとんど触れられていない。
- ・学校が中島小学校の場所へ行けば地域と学校とのつながりがなくなってしまう。わらじ作りや学校へ行って色々話をしたりしてきたがこれからは行く事ができない。地域性がなくなる。
- ・子どもたちが地域ごとでまとまってしまい対立する可能性もある。学校が大きくなるといじめはなかなか防ぎようがないのではないか。
- ・統合校は、宮川の堤防より高い場所が良い。
- ・説明会ではもう少し具体的に進んだ話をしてほしい。このままだと8割方反対である。
- ・新たなところへいく学校の子は心配。お金が必要なら既存の施設を売れば良い。大人がもう少し心意気を見せなければならぬ。もう少し具体的な説明がほしい。
- ・大人が考えているより、子どもは順応していくかもわからない。統合前の学校の先生がいてくれると良い。とにかく心の負担を少なくしてほしい。
- ・文化祭・参観日・運動会のときはどうするのか。駐車場の確保が必要。はっきり説明してほしい。通学用と違うバスを出すべき。佐八学区は切実な問題。

《大倉うぐいす台自治会》(10/10)

- ・ 3つの小学校が統合し一緒になることで、いじめが発生しないか心配である。他の自治体の既に統合している学校ではいじめ問題等が発生しているのか。
- ・ 地震・津波等における想定の説明はあったが、大雨による洪水の浸水はどうか。
- ・ 現在の中島小学校は洪水の浸水域ではないのか。
- ・ 大雨が降ると中島小周辺や論出周辺が低くて水が溜まりやすい。標高が高い佐八小学校へ統合校を設置すれば良いのではないのか。
- ・ 大倉うぐいす台は比較的中島小に近いが、津村からは距離がある。上野小へ行く人と中島小へ行く人とで分ける考えはなかったのか。
- ・ 今から家を建てる世代から見ると、小学校が遠い地域は避けるのではないのか。
- ・ 佐八小も児童数が減っているが、複式学級になったらどのような問題がでてくるのか。人数が少なくて目が行き届くと思うが。
- ・ 統合してまたすぐ統合となったら、市の財政はどうか。
- ・ 少子化対策を考えてほしい。
- ・ この地区は佐八小へも中島小へもバス通学となる、距離もあまり変わらないので通学の負担は変わらないと思う。津村地区の子どもたちは通学時間が長くなるので負担が増えると思う。
- ・ 現在は不審者等が多いので、バスでの通学のほうが、保護者としては安心である。
- ・ 統合は平成何年度になるのか。

《大倉町自治会》(10/17)

- ・ 統合に向けてのスケジュールはどうなっているのか。
- ・ 佐八小が中島小のほうへ行くのは分かるが、改修するのではなく、新しい場所に建てる案はないのか。駐車場スペースがないのは大きな問題なのではないか。
- ・ 上野小は複式学級がでるようであれば、統合のようだが、佐八小も同様にできないのか。
- ・ 3校が統合しても児童数が減っていくのではないのか。このまま減り続けて適正規模が満たされない場合、上野小も一緒になると思う。その時、中島小の位置で良いのか。また、ほかの学校と統合とならないのか。
- ・ 佐八小は宮川中学校区なので、特に思わないが、沼木中学校区の遠い子だと通学するのにバスで何分ほどかかるのか。
- ・ 統合校の場所が中島小なら、佐八地区までの間で低く水の浸かるところもあるので、大雨時などに早く子どもたちを帰すなど、保護者が心配しないような対策をしてほしい。
- ・ 中学校の統合校の校名は決まったのか。
- ・ 統合が決定したら、佐八小でなく中島小へ通学することは可能なのか。

《早修学区自治会》(10/21)

- ・小学校の統合はいつになるのか。
- ・早修小に統合校を持ってくると、校舎をもう1棟建てなくては教室が足りないとのことだが、実際建てる予算はどれほどかかるのか。
- ・早修小は平成12年に建て替えたが、その時点で子どもたちが減少していくことは予測できたのではないか。
- ・将来を見据えているのなら、6年後だけでなくもっと先の推計も出すべきである。
- ・中学校の統合にも合併特例債を使用するのか。期限はあるのか。
- ・統合の場所は中島小が良いと思う。佐八学区はバス通学として、中島・早修学区から見て早修小は端にあり中島小の方が真ん中あたりにある。低学年の徒歩通学を考えると早修小では遠くなってしまう。現在でも早修学区の子どもで中島小の方が近いので親が近い方へと中島小へ通わせているケースが多い。
- ・距離の問題だけでなく、中島小の方が児童数も多くクラスも多いので、小さい時から競争させるようにと中島小へ通わせている親もいる。
- ・早修小に校舎を建築すると運動場が狭くなってしまう。早修幼稚園の場所も活用できるし、プールの場所を使用して、プールを屋上や地下へ設置することもできるのではないか。
- ・統合校の場所が中島小ありきのように感じる。
- ・どうするのが、子どもたちにとって一番良い方法なのかもう少し検討していく必要がある。築30年近くになる、現在の中島小を改修し使用すると、築14年しかたっていない早修小に新しい校舎を建てるのとどちら良いのか考えていただきたい。統合校の校舎を新しく建てるというのなら理解できる。
- ・校名は自分が付けたい名前ではなくて、子どもたちが喜ぶ子どもたちのために付けてあげたい名前を選ぶべきである。自分の子どもに名づけするときのような感覚で考えていくべきである。

《佐八町自治会》(10/24)

- ・統合校とはなにか。
- ・統合後200名程児童数が増えるが、中島小の教室数は足りるのか。校舎を建てる必要があるのではないか。また、校舎を建てる運動場が狭くなるのではないか。
- ・統合するのなら、安全な場所に統合してほしい。津波は浸水域に入っていないが、大雨の雨が心配である。
- ・児童数が少なくなってきて統合しなくてはいけないという説明は分かるが、地域の思いがあるので、数字だけでは納得できない部分がある。
- ・2km以上は全額市の負担で通学手段を確保するということだが、2km以内はどうなるのか。
- ・基本計画(案)について、全員が反対したら、この基本計画(案)はなくなるのか。
- ・地域密着型の小学校なのでなくしてほしい。また、統合校の設置場所が中島小なのが不安である。三郷山等の高台に統合校を建ててバス通学するのなら安心できる。
- ・北浜小・東大淀小は両校の間に統合校を建てるということで合意したという話をきいたが、宮川地区の小学校もそういう考えははいのか。
- ・子どもの人数が減っていくのが分かっているのなら、増やすための対策を考えていくべきである。

- ・子どもたちの命はお金には代えられない。危ない場所に通わせるのは抵抗がある。駐車場の問題も大きい。近隣住民に迷惑をかけることとなる。
- ・地域住民の心情をもう少し考えてほしい。
- ・上野小は統合対象校ではないのか。
- ・中島小を中心に進めているからいけないのではないのか。佐八地区に統合校を建てれば上野小からもそんなに遠くない。また、標高が高い場所になるので、不安も解消される。
- ・小学校の統合はいつごろになるのか。
- ・複式学級が見えてきてからでは遅すぎる。ずっと単独であるならいいが、行く行く統合となるのなら、統合校を中島でなく佐八地区に統合校を建てたほうが良い。
- ・中島小へ行くのが嫌で言っているのではない。ハザードマップは想定内の話であり、想定外の事が起こったらどうするのか。中島小が高台にあり明らかに安全であり、広い学校なら誰も反対せず、統合の動きになると思う。
- ・中島小ありきで、話をされると納得いかない。納得できなければ話は進められない。

《津村町自治会》(10/31)

- ・統合校の位置を中島小に決めた根拠は何か。
- ・人間のつくったものは必ず崩れる。東日本大震災では、頑丈な防波堤と言われていたものでもあのような状況になった。人の命と土地の買収とどちらが大事か考えるべきである。この地区から見ると中島小は標高が低い位置なので心配である。もしもの事を考えて備えていくべきである。
- ・宮川地区の3小学校が統合するという案はどこからきたのか。また、統合の基準は複式学級が生じることなのか、同級生の人数の少なさや男女比のバランスが崩れることなのか。統合して、他の地区へ子どもたちが通うことは地域も賑わいがなくなる。中島小まで行く必要があるのか。
- ・地域に小学校がなくなると、体験学習等などの子どもたちの姿が見えなくなる。子どもたちがいなくなってしまう。統合校の場所は子どもたちの教育環境に本当に適した場所なのか。
- ・小中一貫教育の話は出なかったのか。
- ・現在は一部補助をもらっているが、市が負担してスクールバスを出すのなら、バスの中の事故等は市が責任をとるのか。
- ・朝は、親がバスに乗せるが、バスを降りるときはどうするのか。帰りのこともしっかり考えてほしい。
- ・統合校の校名は何になるのか。
- ・統合年度はいつになるのか。
- ・中学校の校名はどのような状況か。

《佐八小学校》(12/4)

- ・工期が遅れることはないようしてもらいたい。3年間ずっと仮設校舎で学校生活を送るのはかわいそうである。
- ・仮設校舎はどこに建てるのか。
- ・仮設校舎により運動場が狭くなるが、部活動はどうするのか。
- ・スクールバス利用者は近隣の施設へどのように移動するのか。
- ・体育館のトイレは、避難所に高齢者が避難してくることを考え、洋式をお願いしたい。
- ・仮設校舎は丈夫なのか。
- ・小学校の統合は確実なのか。
- ・統合に対して反対があるのか。
- ・中島小学校の位置は津波は大丈夫なのか。
- ・なぜ安全なところから、危険な場所のところに行かなくてはいけないのか。より安全なのは佐八小ではないのか。
- ・中島小学校は駐車場が狭いのではないのか。
- ・佐八小ならではの取組はどうなるのか。
- ・上野小はなぜ統合の組み合わせにはっていないのか。中学校で一緒になったときに統合校と上野小から集まることとなる。上野小と佐八小で統合するのが良いのではないのか。
- ・統合年度はいつぐらいか。
- ・統合に際してのデメリットを超えるメリットを提示してほしい。
- ・学校が遠くなることで、不審者などもさらに不安である。

《佐八小学校》(1/23)

- ・今日の資料の津波浸水予測図は何年度のもののか。
- ・各戸配付された防災の資料では、中島小付近はもっと浸水していたと思う。もっと新しい資料を使用してほしい。
- ・津波浸水予測図だけ提示されると、中島小周辺が安全のように感じる。津波が起これば当然逆流して川に入ってくるのではないのか。
- ・佐八小より中島小のほうが水害の面で危険である。「何かあった時にこうしていきます。」という対策が打てるのであれば理解できるが、「このように対策するので安全です。」とう答がないのであれば、子どもたちを通わすことはできない。
- ・地震発生時に逆流して川へ水が上がってきたらどうするのか。
- ・現段階で、何年統合予定なのか。
- ・中学校が統合してから小学校の統合を進めていくのか。
- ・沼木中は宮川中と統合するのに上野小はなぜ小学校の統合の組み合わせにはっていないのか。上野小と佐八小で統合するのが良いのではないのか。
- ・中学生も同じ場所から宮川中へ通学するのだから小学生も同じ事ではないのか。

- ・ 4つの小学校を一緒にしてしまえば良いのではないか。
- ・ 以前、宮川中学校のスクールバスが来ない時があり、佐八小前で乗車の生徒が待っていたので、佐八小の先生が連絡をしてくれた。統合後小学生が同じような場面に遭遇したら対処できない。
- ・ 毎回説明会で同じ質問がでてくる。同じような資料で解決できていない。「このような場合をこうします。」というような不安が解消される回答が載っているようなものがほしい。詳細が分かるように難しい文面でなく「○○○」→「△△△」のようなものが良い。また、統合後の事だけでなく統合までの過程について納得していけるようなものがほしい。
- ・ 統合校が中島小の位置になるのは反対である。この佐八小はいろんな人の力を借りてできた小学校である。中島小でなく例えば三郷山のように高い別の場所に統合校を建ててほしい。新しい場所が無理なのであれば、佐八小の場所は標高が高いので敷地を確保してもらうように考えてほしい。
- ・ 時期がくれば、統合すると思うが、みんな佐八小への想いがある。いろいろと考えてほしい。

《佐八小学校》(1/30)

- ・ どのタイミングで統合が決定するのか。投票するのか。
- ・ 跡地利用が気になる。このあたりは、山が多く猿や猪が多くいる。学校が空いているままになってしまうと動物たちの住み家になる恐れもでてくる。
- ・ 小規模校は別の学年でも仲良くしていい面も多くあるが、保護者としてクラス替えができる規模であってほしいという気持ちもある。

《早修小学校》(2/6)

- ・ 津波ハザードマップの津波到達時間40分未満、あるいは60分未満は地震が発生してからなのか。
- ・ 地震が発生してから何分で大津波警報が出るのか。大川小のようにハザードマップで安全とされていた学校が被害にあった。想定外ということもあるのではなか。
- ・ 地震が発生してから中島小は宇治山田高校に無事に走って逃げることができるのか。道路が寸断されたり、けが人が出たりすることもあるのではないか。
- ・ 中島小の校舎の耐震性は大丈夫なのか。
- ・ 中島小は早修小より建築が13年程古い校舎となる。中島小の方が13年早く建て替え時期が来るのではないか。
- ・ 校舎の老朽化は、統合理由にはならないのではないか。
- ・ 13年新しく建築されている早修小の方が今の教育内容にあっているのではないか。
- ・ 地盤の強さでいうと液状化現象はどうなのか。早修小は山を削った岩盤で、中島は砂地と推測される。液状化で大きな被害を受けるのではないか。
- ・ 想定外のことが起こるならどこでも同じではないか、と聞こえてしまう。そうなるより安全な方が良いと保護者は考える。

- ・2011年9月の台風11号の際に避難指示が出た。その時に中島地区に避難指示が出たが早修学区は避難勧告だった。堤防の決壊ではなく氾濫の恐れだった。今後も同様のことが考えられるが、避難場所と小学校を兼用していくなら早修小の方が良いのではないか。なぜ、避難指示が出るような地域の小学校を統合場所にするのか。中島小は小学校よりも中島地区の避難場所として指定した方がよいのではないか。
- ・中島小に入ったことがないが、中島小の凶面はあるか。
- ・中島小は職員室が2階のため防犯対策に不安がある。2階に職員室があるのは何校あるのか。
- ・子どもたちが、早修小と中島小を行き来して交流しながら、統合を進めていった方がよいのではないか。話し合いを徐々にしながら、もう少しペースを落として進めてもらった方がよいように思う。
- ・宮川・沼木が1つの中学校になったが、それに合わせて、早修小、中島小、佐八小、上野小を一緒にしていく考えがあるかもしれないが、必ずしも1中学校=1小学校にしなくてもよい。中島小と早修小でひとつの小学校を作り佐八小と上野小でひとつの小学校を作る、両方で、宮川・沼木の中学校区という考えもある。佐八小、上野小も将来的に存続しいける手立てもあるのではないか。
- ・上野小は近い将来複式学級の話もでてくる。上野小も含めた4つの学校での統合として話し合っていくのか、もう少し柔軟に考えて、上野小と佐八小、早修小と中島小と2つの枠組みを考えていくのか、柔軟な対応もしていただきたい。
- ・上野小から中島小までどれくらいかかるのか。
- ・こちらから提案すれば後から資料を出してくるのはずるいやり方でないか。真剣に早修小で統合ができないのか検討してもらっているのか。真剣に検討した上でできないということが伝わってこない。真剣味が感じられない。
- ・小学校区の区割の変更も検討していただきたい。
- ・保護者としては、新しい校舎の方がいい。子どもの拒否感が心配で、新しい環境に慣れるか不安な面もある。防災面においても早修小の方がいいように思う。子どもの数が減っていくなら小さい校舎でも良いのではないか。

《中島小学校》(3/6)

- ・前回、平成30年度開校を目指したいという説明があったが、上野小学校のことや財政的な面もあり、統合の時期が延びるということか。
- ・校舎は直すのか。
- ・耐震も考えてくれるのか。
- ・緊急時の迎えの際はスムーズに行えるのか。またスクールバス利用者はどのように対応するのか。
- ・以前早修小の意見で「中島小は住宅地内に建っている」というのがあった。教育環境としてはどうなのか。小学校の近隣の住民の方への説明はどのような状況か。
- ・ゴールが見えていないと、統合への実感がでてこない。
- ・他の学校と足並みが揃った時点で、他の学校の方とも話し合いの場を持つことも大切かと思う。